

上越地域米「未来へつなぐ食と農」連絡会 発足式 1/23



上越地域における安全・安心で高品質な米の安定的な供給と持続可能な農業の実現、生産者の所得向上などを目的し、ＪＡえちご上越と上越地域の３市、県振興局などが連携する連絡会の発足式が開催されました。式にはＪＡえちご上越の羽深経営管理委員会会長と３市の市長が出席し、「上越地域が食味の優れた高品質米の産地であることを広く県内外に発信し、上越地域米の認知度向上と取引先や消費者からの信頼と共感の獲得、生産者の意欲向上につなげるためにこれまで以上に連携・協力し取り組んでいくこと」を盛り込んだ共同宣言に署名しました。

新潟県原子力防災訓練 1/25

冬季における柏崎市などでの震度６強の地震発生と、地震に起因する柏崎刈羽原子力発電所での重大事故発生を想定した訓練が行われました。

当市では、大島区田麦地内において「地震に伴う雪崩により、孤立地域が発生した」との想定のもと、陸上自衛隊による道路除雪が行われました。

また、原発から５～３０km圏内の避難準備区域（ＵＰＺ）内の地区住民約３０人が、安定ヨウ素剤の緊急配布訓練や陸上自衛隊の高機動車による搬送訓練などに参加し、万が一に備え、事故が発生した場合の対応について確認しました。



ゆきみらい2025 in 上越 1/30、31

雪国の歴史・文化の継承、克雪・利雪に関する新技術、産業振興や地域活性化など、雪に関する幅広いテーマで情報発信することを目的に、北海道、東北、北陸地方の各都市で毎年持ち回りで開催されている「ゆきみらい」が、リージョンプラザ上越で開催されました。シンポジウムでは、元アルペンスキー日本代表の皆川賢太郎さんによる講演や、「未来を紡ぐ雪国文化」をテーマにパネルディスカッションが行われたほか、雪に関する最新技術や情報の展示、除雪機械の展示・実演も行われました。

